

# 令和4年度 備中とと道トレイル推進協議会総会報告

日 時: 令和4年6月25日(土)10:00~12:00

場 所: やかげ町家交流館

参 加: 出席16名、委任状14名、欠席6名

正会員数36名のため過半数を充足, 総会成立

## ■第1部 総会(10:00-10:40)

### 1. 総会開会

森山会長挨拶:

昨年度はコロナ禍ではありましたが皆様のご協力により予定通りの事業を終了できました。子どもの活動が徐々に認められまして地域のケーブルテレビをはじめNHKまでが子どもの活動を取りあげていただいたおかげで、「とと道とはなんだか?」と言われておったのが社会的な認知がされてきた様な気がしております。この気持ちを元にしまして今年度も頑張っけてゆきたいと思しますので、事業につきご賛同いただき、議決いただきますようお願いいたします。

### 2. 議決事項(資料添付)→参加者過半数で承認

- ①令和3年度 事業実績
- ②令和3年度 決算
- ③令和3年度 監査報告
- ④令和4年度 事業計画
- ⑤令和4年度 予算
- ⑥令和4年度 役員体制について(14→12名体制へ)

会長: 森山会長退任、小見山節夫氏就任

副会長: 西田秀夫(新任)

役員 事務局長: 金子晴彦(留任)

会計: 塩田宏之(留任)

北村卓士、大平章乃、金高常泰、信原秀清、戸田誠、徳森勝造

監事: 守屋和幸、佐野金司(新任)

顧問: 森山上志、池尻雄策

- ⑦規約第9、11条への顧問規定の新設

### 3. 今年度会員ならびに会費徴収状況(10:40-10:50)

6.18時点で126名の方から会費を徴収(昨年度は119名)。昨年来の会員で今年度会費未払いの方は21名有り、現在確認中。

### 4. その他(正会員出席者主要コメント)

- ・私の家のそばをとと道が通っていて、案内板やガイドブックがあるんだが、ここがとと道だったんだよということがイマイチはつきりしない。近くの人が気付くような情報が欲しい。また若い人への情報提供が大切。
- ・金浦ではとと道関連の情報はほとんどが口伝で書面等記録が少ない。今後それを調べたい。
- ・どこでもそうだが年配層ばかりが多いので若い層への情報提供を願いたい。
- ・岡山の子供の体力が平均を下回っている。対策として歩くこと、とと道を歩くことを提言している。県の環境部長に対応をお願いしたい。

### 5. 総会閉会 池尻副会長挨拶(ー11:00)

■第2部 ガイドブック増補改訂にあたって  
ー編集委員報告(11:05-11:50)

1. 金浦地区:道と辻堂、四国88ヶ所とと道の重なり
2. 北川地区:とと道地図の作成手順。岩神池周辺、甲弩地区の古地図の反映。
3. 小田地区:新たに見えて来たとと道、ルートの変更、とと道の変化, 小田正徹の紹介
4. 美星地区:5つの中継所紹介
5. 宇治、吹屋地区:宇治地区、笹尾城地区、延命寺地区のルートの変更紹介

資料

■令和3年度(2021)事業報告／事務局

- 4.17 第1回役員会(13名)
- 6.26 総会 (19名+14名委任／33名)
- 10.27 矢掛、美星草刈り開始
- 11.12 備中県民局へ補助金申請
- 11.24~26 NHK「もぎたて」にて3回放送
- 11.27 第2回役員会(10名)
- 11.29 一般公開ウォーク参加案内発送開始
- 12.02 福武教育文化振興財団助成金申請
- 12.11 成羽ー吹屋ウォーク実施(67名)
- 12.18 笠岡ー三山(32名)
- 1.15 三山ー成羽(36名)
- 1.22 吹屋ー成羽(34名 累計169名)
- 2.28 県民局令和3年度補助金額確定
- 3.23 福武財団令和4年度助成確定

■令和4年度(2022)事業計画／事務局

①福武教育文化振興財団助成事業内容

- ・ガイドブックの増補改訂
- ・実施体制=笠岡、矢掛、美星、成羽、吹屋5地区代表5名の編集委員による編集。
- ・8月末までに原稿そろえ。9月に入稿。10月出版予定。

②とと道沿道4地区での小中高生によるとと道体験会実施

③とと道一般公開ウォーク実施

- 第1回 12. 17(成羽ー吹屋)
- 第2回 1. 14(笠岡ー三山)
- 第3回 1. 21(三山ー成羽)

## 予実算会計報告

## 令和3年度 備中とと道トレイル推進協議会 会計報告案

## 1 収入の部

| 項 目         | 3年度予算額  | 決 算 額   | 備 考         |
|-------------|---------|---------|-------------|
| 前年度繰越金      | 34,309  | 34,309  |             |
| ガイドブック売り上げ  | 7,000   | 77,370  | 3月まで        |
| バッジ売り上げ     | 1,000   | 2,200   | 22個分        |
| 会員会費        | 120,000 | 119,000 | 119人分       |
| 寄付金         | 10,000  | 32,000  | 黒崎さん・北川支部より |
| 一般公開ウォーク参加費 | 240,000 | 504,000 | 4000×126人   |
| 県よりの補助金     |         | 96,000  |             |
| ガイド料        |         | 135,000 | 10人分(二葉より)  |
| 利 子         |         | 1       |             |
| 計           | 412,309 | 999,880 |             |

## 2 支出の部

| 項 目          | 3年度予算額         | 決 算 額          | 備 考  |
|--------------|----------------|----------------|--|
| <b>会 議 費</b> | <b>8,000</b>   | <b>15,657</b>  |  |
| 総会・役員会       | 8,000          | 12,157         | 会議散物代 2157 間屋1万                            |
| 会 場 費        |                | 3,500          | 矢野会館1500 エアコン2千                            |
| <b>助 成 費</b> | <b>90,000</b>  | <b>117,440</b> |  |
| 印刷費          | 10,000         | 10,000         | 2500×4                                     |
| 郵送代          | 10,000         | 10,000         | 2500×4                                     |
| 草刈り          | 60,000         | 74,000         | 2000×37<br>笠原15次郎7美里12 宇治3<br>字内・毛野・美里     |
| 除草剤散布        | 10,000         | 13,440         |  |
| とと道整地        | 10,000         | 10,000         | 重機使用                                       |
| <b>事 業 費</b> | <b>262,000</b> | <b>582,660</b> |  |
| トレイルバス代      | 200,000        | 403,000        | バス8台分                                      |
| トレイル実施費用     | 10,000         | 0              |  |
| ガイド料         | 40,000         | 114,000        | 4000×16 2000×25                            |
| 新規道標         | 12,000         | 32,000         | 2090×10 送料1100<br>支柱 1000×10<br>3月~令和5年2月末 |
| ホームページ運営費用   | 0              | 33,660         |  |
| <b>需 用 費</b> | <b>30,000</b>  | <b>37,789</b>  |  |
| コピー用紙・封筒など   | 10,000         | 2,048          | 封筒 330 用紙類                                 |
| 印刷費          | 0              | 3,145          | コピー  |
| トナー代         | 20,000         | 32,596         | インク 10,240 1万<br>12,356                    |
| <b>役 務 費</b> | <b>10,000</b>  | <b>16,132</b>  |  |
| 切手・郵送代       | 10,000         | 16,132         | 切手 4,240 11,892                            |
| <b>予 備 費</b> | <b>12,309</b>  | <b>220</b>     |  |
| その他          | 12,309         | 220            | 印 220                                      |
| 計            | 850,340        | 769,898        |  |

残高 999,880 - 769,898 = 229,982 次年度へ繰り越す

# 令和4年度 備中とと道トレイル推進協議会予算案

## 1 収入の部

| 項 目          | 予 算 額   | 令和3年度決算額 | 備 考            |
|--------------|---------|----------|----------------|
| 前年度残金        | 229,982 | 34,309   |                |
| バッジ・ガイドブック売り | 60,500  | 79,570   | バッジ 5個 ブック 30冊 |
| 会員会費         | 100,000 | 119,000  | 1000 × 100人    |
| 一般公開ウォーク参加費  | 240,000 | 504,000  | 4000 × 60人     |
| 補助金          | 0       | 96,000   |                |
| 福武教育文化振興財団から | 250,000 | 0        | 令和4年度補助金       |
| ガイド料         | 0       | 135,000  |                |
| 寄付金・その他      | 30,000  | 32,001   |                |
| 計            | 920,482 | 999,880  |                |

## 2 支出の部

| 項 目         | 予 算 額          | 令和3年度決算額       | 備 考           |
|-------------|----------------|----------------|---------------|
| <b>会議費</b>  | <b>25,000</b>  | <b>15,657</b>  |               |
| 総会・役員会      | 20,000         | 12,157         | 飲物 会場費        |
| 会場費         | 5,000          | 3,500          | エアコン          |
| <b>助成費</b>  | <b>115,000</b> | <b>117,440</b> |               |
| 印刷費         | 10,000         | 10,000         | 2500 × 4      |
| 郵送代         | 10,000         | 10,000         | 2500 × 4      |
| 草刈り日当       | 30,000         | 74,000         | 1000 × 30人分   |
| 除草剤散布       | 25,000         | 13,440         | 5箱分           |
| 倒木除去代       | 40,000         | 10,000         | とと道整備         |
| <b>事業費</b>  | <b>663,660</b> | <b>582,660</b> |               |
| 講演会         | 50,000         | 0              | 小中高生向け 4回ぐらい  |
| トレイルバス代     | 240,000        | 403,000        | 80,000 × 3台   |
| トレイル実施費用    | 15,000         | 0              | 案内・パンフ等       |
| ガイド料        | 15,000         | 114,000        | 2000×6 1000×3 |
| 新規道標        | 30,000         | 32,000         | (4000+1000)×6 |
| ガイドブック改訂版印刷 | 280,000        | 0              | 500冊予定        |
| ホームページ運営費用  | 33,660         | 33,660         |               |
| <b>需用費</b>  | <b>50,000</b>  | <b>37,789</b>  |               |
| 用紙・封筒など     | 10,000         | 2,048          |               |
| 印刷費         | 10,000         | 3,145          | コピー           |
| トナー代        | 30,000         | 32,596         | インク           |
| <b>役務費</b>  | <b>30,000</b>  | <b>16,132</b>  |               |
| 切手・郵送代      | 30,000         | 16,132         |               |
| <b>予備費</b>  | <b>36,822</b>  | <b>220</b>     |               |
| その他         | 36,822         | 220            |               |
| 計           | 920,482        | 769,898        |               |

# 監 査 報 告 書

「備中とと道トレイル推進協議会」の令和 3 年度事業報告、金銭  
出納簿並びにこれに付随する諸帳簿類の監査を実施いたしました。

その内容は正確、適正に処理されていることを認めます。

令和 4 年 5 月 1 5 日

「備中とと道トレイル推進協議会」

監査 西田秀夫 

徳森勝造 

# 規約の変更

## 役員等

第9条 本会に次の役員を置く

- ①会長 1名
- ②副会長 2名
- ③役員 若干名
- ④事務局長 1名
- ⑤会計 1名
- ⑥監事 2名

なお必要に応じて若干名の顧問をおくことができる(追加)

## 役員の職務

第10条

会長は、会務を総理し、その業務を統括する。

副会長は、会長を補佐し、会長が不在の時は、その職務を代行する。

役員は事業の執行に関する業務を行う。

事務局長は、本会の事務全般を担当する。

会計は、本会の出納事務を担当する。

監事は、本会の業務及び財産の状況を監査する。

## 役員の選任

第11条

会長、副会長、事務局長および新役員の選任は、正会員から立候補あるいは推薦される者の中から総会において選出する。

会計は事務局長が指名する。

監事は役員の中から選出する。

顧問は必要に応じて正会員により推挙される者の中から総会において選出する。  
(追加)

## 役員の任期

第12条 役員の任期は、設立総会の日から令和4年3月31日までとする。以後の任期は2年とする。補欠により就任した者の任期は、前任者の残任期間とする。

## 役員の解任

第13条 役員が次の各号のいずれかに該当する時は、総会の議決によりこれを解任することができる。

心身の故障により、職務の執行に耐えられないと認められた時。

その他解任に相当する事項が認められた時。

①

# 笠岡 金浦

③

(1) 「辻堂」の由来  
 『辻堂』の由来が最初に出来るのは『大宰記』垂仁 2年(571年・成立)・大宰府藤原藤原「藤原とある辻堂の内に築き奉りて・・・」『後等は山伏状にて候間村の跡まじ。あれに見え候辻堂に、是を休んで候て候先津こそ・・・』によるものです。また『高野山秘記』北朝明徳4年(1383年・成立)「古者、昔う。始め山下の福原辻堂より、山上の大塚の庭前に至る・・・」成いは『芳林町の辻堂』はもっと古く北朝の貞和(1345～1349年)・延文(1356～1360年)の頃の「辻堂」を指している。  
 古く、備前・高野山には宗教的な道場により、交通の要衝や重要な集落の遺跡などには、中辻が建てられるようになっておりました。下つて、平安時代になりまして政治的な安定、末期から鎌倉時代にかけては武士の出現があり、益々人的交流が盛んになってまいります。雲梯も安定しますと、徐々に交通の要衝が街道宿駅の集落に転化しますと「辻堂」のような集落が誕生する流れが考えられます。  
 『熊野古道』の標高が1049～1115 99の参詣標「大御記」永保元年(1081年・参詣の日記に9月22日・天王寺一住吉社一和泉郡の小堂(館)成いは28日・熊野山中(和泉郡)の館(館)は「辻堂」の一角であったのでしょうか。現在、この遺跡すなわち、和泉山南側田原(大字)田原という行政集落が存在します。ちなみに、岡山県では、旧大宰府に明治初期の合併まで、吉田郡辻堂村(現鶴尾)が存在していました。

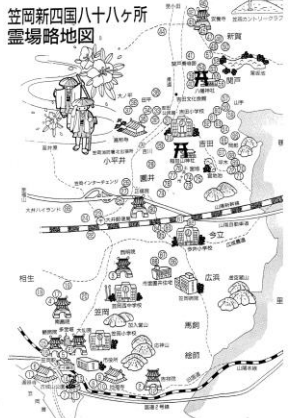


②

(3) 所謂「みち」について  
 町内には山陽道(古代・近世)が東西に走り、絡めて南北に主なものとして、玉島往来・鶴方往来・高殿往来・美屋往来・笠岡往来と成羽往来(魚寄道)が存在しておりました。それらの往来から他地域への往来、或いは町内各集落を結ぶ小路が張り巡らされ、その辻々に「辻堂」の存在が確認できます。  
 『広辞苑』『字鏡』によると「辻」とは国字(日本で作られた漢字)、十字路口を意味する。「辻堂」は路傍に建てたある佛堂と解してあります。また、「辻」は「しんにょう」が「道」を表わし、それが「十字路口」になっている所であると解するものもあります。辻古・辻車・辻斬り・辻権・辻設法等「辻」を付けた言葉は多く見受けられますが「辻電話」は何でしょうか。公衆電話が明治末から大正時代にこの呼び名が通用していました。  
 コラム 2・道について 「辻堂」が存在する「道路・道・街道・往来」等は何頃から出来たのでしょうか。「土地は山険しく森林多く、道路は倉屋(きろく)の俵(みち)の如し」『三

④

笠岡には市内全域で40を超えるミニ霊場コースが有る。ミニコース発祥の原点とされる神島霊場は1744年に設置されている。古いものでは元禄時代、新しいものでは昭和初期と長期間にわたっている。寛政10年に設置された笠岡新四国88ヶ所は南の遍照寺1番から北の安養寺45番まで、笠岡市全体を広くカバーしている。と道と重なるミニコースとしては北川昭和新四国88ヶ所が有る。

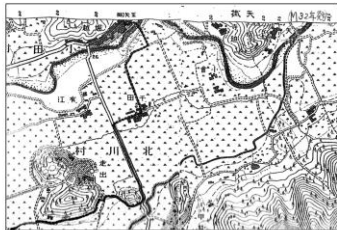


ミニ霊場は風光明媚な所が多く当時の世相としては老人、婦女がレジャーとして、1日清遊をするということはなかなか困難なことであったが信仰と結び付けて、半ばその目的を達することができるような社会環境を作ったことは、庶民生活に潤いのある豊かさをもたらすもので決して無意義なものでなかった。

⑤

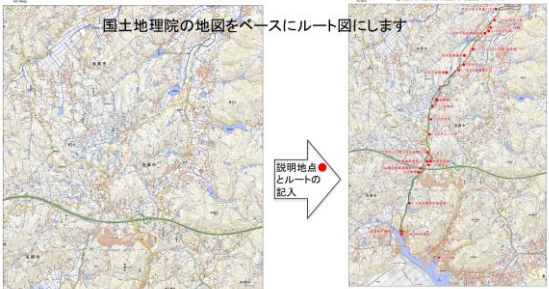
# 笠岡 北川

⑦



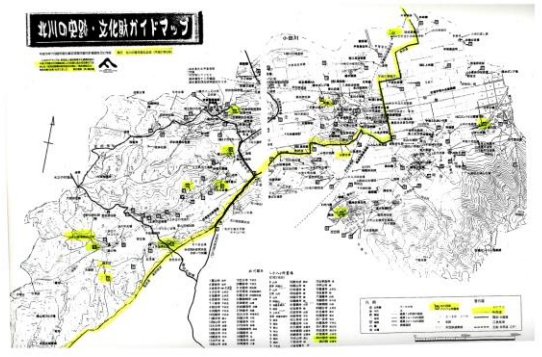
⑥

地図の作成手順とルート種類



ルートの表記は3種  
 1. と道連携が有り秋以降は車列り等の整備もされるウォークお釣りのルート  
 2. 同上だが車列りができず敷道き覚悟のルート。地権者の都合で特期的にウォークが制限されるルートも含む。  
 3. と道が種々道路になってしまっさいきか興隆に欠けるルート。但し全ルート踏破のためには何とかしてウォークが必要。基本は伴走専用。

⑧



9

# 矢掛 小田

10



11



12



13

# 美星

14



15

# 成羽／吹屋

16

